

2007 年 10 月 1 日発行  
発行人：村尾 憲一郎  
発行所：〒650-0024 神戸市中央区  
海岸通 8 神港ビルヂング 509  
TEL：078-393-0050  
FAX：078-393-0051  
E-Mail：[kobekeio@dream.ocn.ne.jp](mailto:kobekeio@dream.ocn.ne.jp)  
URL：<http://www.kobekeio.org/>  
編集：堀 友子

### ～9 月例会報告～

9 月 20 日（木）神港ビル 1 階にある A 会議室にて開催されました。出席者は 20 名。おなじみ淡路屋さんのお弁当から和やかに始まり、会務報告、新入会員、山中 勸さん（昭 63 法）小林弘一さん（昭 40）の紹介、その後に本日のメインの阪本豊起副会長の講演がありました。テーマは「裁判員制度」…本来ならば出席者のレポートですが、今回は素人には無理なので、弁護士の阪本先生に分かりやすく解説をお願いしました。

#### 『要旨』

#### 阪本 豊起

裁判員制度がいよいよ始まります。

近・現代の文明国と言われている国で、革命があったわけでもないのに、裁判制度ががらりと変わることは歴史上例がなく、むしろ外国人が驚いているそうである。

裁判所や検察庁が準備に慌てている様子を見ると、予定

されている平成 21 年 5 月からまず一度は国民が刑事裁判に参加する「裁判員制度」が実施されることは間違いないと思われる。

兵庫県の場合、一定の刑事裁判（対象になる事件は 116 件と試算）について、神戸本庁（1 法廷）と姫路支部（1 法廷）で実施されるが、この為に必要な裁判員の候補者（5800 人から 11600 人と試算）は各市町村の衆議院の選挙人名簿から無作為に選ばれる。そして具体的に対象事件の裁判が始まると、上記の候補者の中から裁判員候補者を呼び出して（試算では 1 事件あたり 50 人から 100 人）、呼び出された候補者から欠格事由・就職禁止



事由・辞退事由のチェックを潜り抜けた者（試算では 40 人から 90 人）から抽選で裁判員 6 名と予備 2 名程度が選ばれ、裁判官 3 人と計 9 人で対象事件の裁判に臨み、①事実の認定、②法令の適用、③量刑について判断をすることになる。裁判は平均 3.3 回かかるという予測が正しければ、毎日連続で行われると裁判員の拘束は 4 日間ということになる。日当は 1 万円以内、宿泊費は 8700 円以内だそう。

有罪か無罪かという事実認定は、恠性に流されやすい裁判官よりマシとされるが、法令の適用は専門的であり、また量刑は刑事政策的な配慮も必要であるから、裁判官が自分の意見を押しつけることなく適格にアドバイス（説示）することが求められる。

このような裁判員制度が始まれば、まず法曹専門家の意識が大きく変わるだろう。従来のような調書に頼れなくなるので捜査段階から変わらざるを得ない。裁判（司法）が身近で分かり易いものとなり審理のスピードも図られる。しかし、裁判で被告人の心情、犯罪の動機、社会的背景に迫ることは期待できないかもしれない。量刑において他の同種事件とのバランスも崩れていくかもしれない。

#### 秋の慶早ゴルフ対抗戦について

9 月 5 日実施予定の六甲山上「神戸ゴルフ倶楽部」での標記コンペは参加者が少なかったために流会となりました。

今回は来春「廣野ゴルフ倶楽部」で開催予定です。神戸が幹事当番になります。

この競技は上位 7 名の成績で決めるので、腕に自信のない方も気楽に（？）楽しめますので、奮ってご参加ください。（詳細未定）

## 連載

### 『塾野球史（昭和前半）をひもとく』

——兵庫県出身の選手を中心に——

市居 嘉雄（昭29経）

【第1回】（文中敬称略）

わが慶應義塾に野球部が出来たのは明治25年（1892）、体育会が創設された時に始まるとされている（1888年創部との説あり）。以来、今日までその歴史は百十余年を有し、これからも塾野球部の活躍を大いに期待しているところである。

平成に入って発刊された『慶應義塾野球部史』（上下2巻）には、その活躍の歴史が詳しく記述されているが、後年になり私はそれを入手してから、兵庫県下から塾の野球選手としての活躍ぶりを振り返ってみたいという構想を抱いていた。

私は昭和29年春に卒業するまでの4年間、塾の試合をはじめ六大学野球の観戦に神宮球場などへ出かけたし、甲子園の春や夏の大会にもよく通っていた。そこで、今回昭和前半における塾野球選手について取り上げることにした。

さて、昭和前半に活躍した地元選手について触れるまでに、どうしても大正末期の一人の選手を挙げておかねばならないと思う。その人の名は浜崎眞二。大正12年に塾に入った浜崎は、小柄ながら本来のミラクル投法で投手として活躍、場合によっては外野手や捕手も器用にこなし、バッティングは高アベレージを記録している。



浜崎 眞二

そもそも浜崎は、大正6年（1917）の第3回中等野球の夏の大会（鳴尾球場）では、広島商業の右翼手として出場しているが、5年後の第8回大会には今度は神戸商業の投手兼右翼手で3番打者として活躍した。

浜崎は塾卒業後、満州クラブでも投打の主軸として活躍、41歳で同クのエースをつとめ、小気味のよい投法で打者をほんろう、優勝に導いたのは有名な話である。戦後プロ野球に入り、阪急・高橋・国鉄の監督をつとめ、後にはネット裏の“ご意見番”といわれた。昭和53年（1978）1月に野球殿堂入りを果たしている。

以後は昭和の各年度ごとに野球部活躍の選手達の足跡をたどっていくこととする。

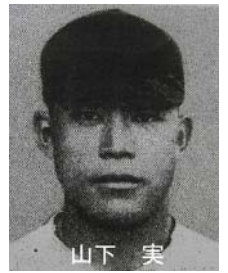
◎ 昭和2年（1927）監督：腰本寿（大正15年～

昭和9年、主将：原田安次郎

〈兵庫県出身新入部員〉（以後兵庫県出身は略す）島本篤二郎（滝川中）、山下実（第一神港商業）、堀川栄三（関学中）

春季は早大は渡米中で、塾は8勝3敗で五大学の2位（明大優勝）。秋季も9勝3敗1分で2位（明大優勝）。首位打者は慶應の浜井武雄で0.409。このシーズンに「若き血」が生まれた。塾生の増永丈夫（のち藤山一郎）が学校内で歌唱指導し、初めて秋の早慶戦で応援歌として斉唱されたという。

この年入部した山下実（第一神港商時代、春2回、夏3回の大会を通じて一塁手として出場し、完成したばかりの甲子園球場で大ホームラン2本を放って“怪物”の異名をとった。投手として登板したこともある。塾に入ってから活躍はその年度で記す。卒業後は大連満州クラブを経て、プロ野球阪急の結成に加わり、一塁手、監督としてプロ野球の人気高揚に尽くした。昭和62年（1987）1月に野球殿堂入りした。



山下 実

塾野球部の冬期練習は甲子園球場で行われた。（つづく）

## 会員だより

### 旅行記

《南米4カ国の旅》（その1）

浅沼 清之（昭36経）

昨年11月に、2週間程かけて、南米4カ国を巡る旅に、家内と出かけた。ロスアンゼルス経由でペルーのリマに飛び、飛行機を乗り継いで、アルゼンチンのブエノスアイレスに到着、ここで初めてホテルに宿泊するという、長時間飛行の旅立ちであった。

ブエノスアイレスから、イグアス、ブラジルのリオデジャネイロ、チリーのサンチャゴ、ペルーのリマに移動し、再びロス経由で帰国の途につく、というスケジュールである。最初の訪問地ブエノスアイレスは、ラ・プラタ川の河口に広がる、人口278万の港町であるが、ヨーロッパからの移民が築いた街だけに、南米のパリと呼ばれる雰囲気が残っている。5月広場を起点に、西に広がるモンセラート地区には、大統領府や国会議事堂、大聖

堂といった歴史的、政治的建造物が点在している。一方、アルゼンチン最初の随一の港であったボカと呼ばれる地区には、カラフルに彩られたカミニート（小路）に、観光客が押し寄せている。労働者や船乗りのたむろする薄暗いバーの片隅からアルゼンチンタンゴが生まれたというが、パフォーマーが路上でタンゴを踊り、アーティスト達が露天ギャラリーを開く街でもある。夜は、本家本元のアルゼンチンタンゴの演奏を聴き、挑発的なタンゴダンスショーを楽しんだ。アルゼンチンの食事情は、肉がメインである。広大なパンパ、牛を追う gaucho、そして食糧自給率 90%のこの国の名物は、アサードという焼肉料理であるが、牛の丸焼きの各部位が次々と運ばれてくると、私のような年配者には、いささか食傷気味であった。

ブエノスアイレスから、世界最大規模のイグアスの滝まで、毎日フライトがある。滝の在るイグアス川は、アルゼンチン、ブラジル、パラグアイにまたがっており、アルゼンチン側にある最大の滝が、「悪魔の喉笛」と呼ばれて、イグアスの滝の最大のハイライトといえる。ブラジル側に凄まじい勢いで流れ落ち、水しぶきをあたり一面に上げる。ブラジル側では、下から、イグアスの滝の全景が眺められ、両方とも迫力充分であった。いずれも世界遺産に登録されている。ヘリコプターで国境の上空を飛ぶと、国立公園の、森林と滝のスケールの大きさがよく理解できたし、滝の水しぶきにかかる虹の橋を撮影できたのも幸運であった。

好天に恵まれたイグアスからリオネジャネイロに飛ぶ。ブラジル南東部にあるリオの港は、肥沃な土地で生産される農産物や、貴金属の輸出港として、17 世紀末から重要性を増し、サルバドールから総督府が遷都された。ブラジルは 1,822 年にポルトガルから独立したが、1960 年のブラジリア遷都まで、首都はリオに置かれていた。現在人口は 700 万人を超え、サンパウロに次ぐ国際観光都市である。華やかなカーニバル、ゴージャスなビーチリゾート、ヨーロッパ芸術の上陸、ボサノバ音楽の発祥の地等、常に歴史の檣舞台になってきた。



コルコバードの丘に立つ高さ 30 メートルのキリ

スト像が、リオ観光のシンボルとなっている。絶壁の頂に立つと、リオ全体を箱庭のように見渡すことができた。複雑な海岸線が入り込むリオは、世界 3 大美港の一つとして知られているが、眼下に広がる海岸線が、白い弧を描き、コパカバーナのホテル群と湖の姿が美しい。

ブラジルはサッカー観戦が、市民最大の娯楽といわれるだけに、ワールドカップのために造られた、マラカナン・スタジアムは 11 万人以上収容できる立派な施設であった。サッカー少年にとっては、栄光ある夢のスタジアムに違いない。夜は、情熱のサンバショーが目を楽しませてくれる。華やかで、露出度の高い衣装を身につけて踊る美女群から目が離せないが、各国からの観光客を舞台へ巻き込んでの盛り上がりようであった。

ブラジルから空路、アンデス山脈を越えて、チリーのサンチャゴに向かう。細長いチリーの、ほぼ真ん中に位置するサンチャゴは、16 世紀に、黄金を求めてやってきたスペイン人によって築かれたが、今は人口 550 万人が暮らす地中海性気候の大都市である。年間 300 日以上が晴天に恵まれるという。街の背後にはアンデスの山々が連なり、アメリカ大陸最高峰のアコンカグア（標高 6960 メートル）が、東に聳えている。旧市街にあるアルマス広場の大聖堂や、モネダ宮殿は、チリーの歴史に欠かせない建造物である。近郊のチリーワインのワイナリーを訪れ、試飲させてもらったワインが美味かった。

サンチャゴから、最後の訪問国ペルーのリマに飛ぶ。アンデスの山々で生まれたフォルクローレの音楽や、鮮やかな民族衣装を纏った先住民、神秘的な古代遺跡等ペルーは見どころが多い。

(続く)

## 《クイーンズタウンの思い出》

石崎 雄三（平 9 経）

私は、学生時代スキーをしていました。そのため、前期にアルバイトで貯めた給料を使い、夏休み 2 年間通算約 3 ヶ月スキーの練習のためにニュージーランドのクイーンズタウンに滞在していました。もう今から 13 年前くらいの話ですが、この執筆の依頼が来て何を書こうか悩んでいるとき、ふと思い出したので綴ってみることにしました。

まず、クイーンズタウンですが、ニュージーラ



ンドの南島の南のほうに位置し、サザンアルプスに囲まれワカティブ湖に面した小さな町です。1860年代ゴールドラッシュのさなか多くの金鉱夫たちが訪れ、この町の美しさに「女王が住むにふさわしい町」ということで名づけられたそうです。

この町をベースとして主に2つのスキー場に行っていました。ニュージーランドのスキー場は山の頂上付近にあるため、毎日下の町より通わねばなりません。(山の頂上付近にあり岩ばかりで木が無いので見晴らしは最高です) まず一つ目はコロネットピークです。ここは、クイーンズタウンからバスで40分位のところで、急・中・緩斜面がバランスよくありました。ですから本当に練習したいときにはこちらが多かったです。二つ目はリマーカブルズです。こちらは、バスで50分くらいのところで、約1.5kmのオフピステがあり新雪をワカティブ湖に向かって滑っていくのは最高です。また、天気が午後から下り坂の日は早めに山を下りゴルフをしたり、ワカティブ湖に面した公園をジョギングしたりと、今からは想像のつかないほどの健康的な生活をしていました。

スキー以外ではお金が無いので、ほぼ自炊の生活でしたが、たまに行く「The Cow」というピザハウスに行くのが楽しみでした。ここは、BYO (Bring Your Own: 飲み物の持ち込み可) ということで向かいにある酒屋でペットボトルに生ビールを入れて買い、それを持ち込んでいました。また、パブに行くのも最高の楽しみでした。ビールの銘柄は「スぺイツ」がお気に入りでした。また、ラグビーの試合がある日はパブでビールを飲みながら大型テレビで観戦していたのも良い思い出です。

学生の身分でするのでお金のかかるヘリスキーやラフティングなどは出来ませんでした。が、(バンジージャンプだけは記念に73mのものを体験しておきました) 非常に良い思い出です。美しい景色に囲まれ、南十字星も見られる町ですのでスキーやスノーボードをなされない方でも一度訪ねられてはいかがでしょうか。ゆっくりするのも良いです。

普段、会の行事に出席できない方も誌面に登場して参加してください。皆さんの投稿をお待ちしています。堀 友子 [tomoko@1968.jukuin.keio.ac.jp](mailto:tomoko@1968.jukuin.keio.ac.jp)

## ちよつと一言

本年4月号で紹介した高嶋哲夫会員(昭48工)の小説「ミッドナイトイーグル」の映画が完成、11月23日より全国ロードショー公開されます。

## 同好会だより

### イーゼル会

#### 《今月の絵》



井上 光 (昭35法)

#### ◎新入会員募集中

イーゼル会は平成13年に発足以来、梅地先生を囲んで“和気藹々&のんびりと”をモットーに活動を続けて来ました。会員も絵筆を握るのは中学以来という人が殆どで楽しく絵を描いています。

入会希望の方は世話人(出口英雄・昭37工)までお申し出下さい。 [h-deguchi.tes-intl@nifty.com](mailto:h-deguchi.tes-intl@nifty.com)

#### ◎秋の写生会 特別参加者募集中

今年の秋の写生会は 10月27日(土) にフルーツフラワーパークで行うことが決まりました。ちょっと絵を描いてみるかな、イーゼル会ってどんなところかなと思っている方は気軽にご参加下さい。お昼はバーベキューを囲む予定です。参加費(昼食、講師指導料込み)は3000円です。メンバーまたは世話人まで気楽にお問い合わせください。

### KKJC

9月22日(土)、大手前大学夙川キャンパスにオープンしたハイテク情報図書館“メディアライブラリーCELL”のオープン記念行事のジャズコン

サートに、KKJC の仲間が応援に行って来ました。

KOP (慶應オールドパーソンズ・スーパーバンド) が出演、おなじみ小川理子さんは東京から参加。ホールこけら落としということもあって、大塚善章・宮本直介・田中ヒロシのトリオ、原田紀子など関西ジャズ界の重鎮が次々と登場、10月6・7日に開催される神戸ジャズ・ストリートを一足お先に楽しめたというラッキーな昼下がりでした。

学園の理事長である福井有副会長もステージに上がり得意の歌声を披露、アンコールが出るほどの多才ぶりをアピール、福井さんはCDも出されているとか！…こんど倶楽部のパーティ等でもぜひお聴かせ願いたいものです。



KKJC では、6日は神戸ジャズストリート、月末には「鳥羽ジャズ&ゴルフツアー」を控えイベント盛り沢山。

皆さんもジャズの仲間に参加してみませんか？お気軽にメンバーまたは近藤正世話人までお問い合わせください。 [ludy007@kcc.zaq.ne.jp](mailto:ludy007@kcc.zaq.ne.jp)

## 会員の輪

### 《～私のおすすめ～「神の代理人」》

粕川 真由 (平 14 法)

普段開かないメルアドを倶楽部に登録してしまっていたため、投稿の依頼を受けていたことを知ったのが締切日という凄まじい状況ですが、とりあえずどうにかしなければということで、先日某先輩と熱く語った長年の愛読書、塩野七生の「神の代理人」について書かせていただきます。

本書は、地上において神の声を代弁する神の代理人である法王について書かれています。法王の権力集中体制も薄れ、ヒューマニズムの急進と共に法王も人として生きなくてはならなくなったルネサンスに実在した4人の波乱万丈な人生を歩んだ法王の話がオムニバス形式で、しかも読者を飽きさせることのないように、各章異なる文体で綴

られています。

一人目は、キリスト教世界を脅かすオスマン・トルコ帝国に対抗するため、十字軍を編成しようとしたピオ2世。知識人として支持されるものの、最後の十字軍遠征から200年が経過し、キリスト教世界のために従事する君主がいない時代において、時代遅れの理想主義者と扱われてしまいます。尊敬する者の非現実的な暴走に失望するロドリゴボルジア (後のアレサンドロ6世) の視点で描かれています。

二人目は、政教分離の見地から、聖職者の支配は本人が、俗界の支配は息子のチェーザレに行わせることでイタリアを諸外国から守ろうとしたアレサンドロ6世。メディチ家追放後のフィレンツェで権力を得た宗教家サヴォナローラとの宗教的、政治的対立を双方の書簡と市民の書いた年代記をクロノジカルに並べ、読者を吸い寄せます。

続いて、法王庁の権力をより強化なものにするため、自ら剣を振ったジュリオ2世自身の視点から描かれた章。利害が一致すれば、イタリアの一部が衰退することになろうとも外国勢と手を組み、利害が一致しないと容赦なく切り捨てる。短期的発展は遂げるものの、プレーヤーを増やすことで結果的にイタリア諸国の滅亡をもたらしてしまいます。

最後に、平和主義なパーティーアニマルなのか、巧みな外交術を備えた強かな現実主義者なのか分からない、メディチ家出身のレオーネ10世を演劇調に描いた章です。ここまで来ると、聖職者的要素は皆無です。

本書は、ローマ旅行 (バチカンに寄られる方) に行かれる方にお勧めしており、「読んでから行って良かった」とよく言われます。なお、法王の選出方法やバチカンの意義等は事実を基に淡々と綴られてはいるものの、あくまでもフィクションで、歴史・宗教研究者や敬虔なカトリック教徒の方は、ちょっとと思われるかもしれません。リーダーとは何かと考えさせられる本ではありますが、決して固い本ではなく、野心・根回し・愛 (様々な形です)・嫉妬・お金・お酒と、法王 (リーダー) も所詮人間と思える本です。イタリア旅行を計画中の方がいらっしゃいましたら、軽～い気持ちでお読み下さい♪

## ～～10月例会のお知らせ～～

日時：10月25日（木）午後6時30分より

場所：神港ビル1階 A会議室（エレベータ前）

会費：3,000円

講演：「神戸弁天浜・明治天皇御用邸～大津事件のも  
うひとつの舞台～」

講師：楠本 利夫氏（芦屋大学教授）

講師プロフィール（1942年生）

芦屋大学 臨床教育学部 教授  
国際交流センター長

博士（国際関係学）。神戸大学経済学部卒業。神戸  
大学大学院経営学研究科修士課程中退。

1969年から33年間、神戸市勤務（外債、博覧会外  
国出展、自治体初の中国事務所・神戸市天津事務  
所初代所長、神戸港ポートセールス、国際部長、  
三セク代表取締役など歴任）。

立命館大学客員教授などを経て現職。

## ～～今後の行事予定～～

10月14日（日）	連合三田会	日吉
11月18日（日）	関西合同三田会	和歌山
12月8日（土）	年末家族例会	ポートピアホテル
2008年1月10日（木）	福澤先生誕生祝賀会	大阪
1月18日（金）	新年例会	外部会場（未定）

## ～～関西合同三田会のご案内（再掲）～～

日時：11月18日（日）10：30～（受付9：30～）

場所：ダイワロイネットホテル和歌山

詳細は8/22発信のメルマガ98号でご確認ください。  
追加登録受付中。参加お申込の方は、パンフレットに掲  
載された会費を一括して、下記の口座へ、振込手数料を  
各自ご負担の上、お振込みください。なお、倶楽部にて  
入金確認できるまでは、正式登録となりませんので、ご  
注意ください。

金融機関：三井住友銀行 神戸営業部

口座種類：普通預金

口座番号：1103257

口座名義：神戸慶應倶楽部

## ～～塾からのお知らせ～～

慶應義塾創立150年記念講演会

『学問のすゝめ21』

10月27日（土）13：30開演

京都国際会館メインホール

詳しい内容については、別添のファイルをご覧ください。  
聴講希望の方は、10月9日までに事務局に  
お申込ください。（入場無料）



編集後記  
お彼岸がすぎてやっ  
秋の気配が感じられるよ  
うになりました。  
本年度から八月と二月  
は例会が休みということ  
でB R Bも休刊にさせて  
いただきました。お陰でこ  
の暑い夏は楽しさせてもら  
いました。が、チョッとだら  
けた気分です。やはり課題  
を持たないと元氣出ませ  
んね。  
皆さんの投稿が命、原稿  
待っています。  
(ほ)